

# JF-58 シリーズ

## 吸引力の違う2種類のモデル

### バキュームの吸引力を2種類から選択

バキュームする際の吸引力を400Wと750Wの2機種でご用意しました。

### 平台を中央に設置

平台を中央に配置することで平台全体から吸引するため、吸引ムラを軽減。

### 缶体自動排水標準装備で 操作も安心&安全

### インバーター制御によるバキューム機能で 馬、平台の吸引調整可能

インバータ制御で回転数を自由に設定可能。  
素材ごとの変化にもきめ細かく対応して能率UP。

### 平台の高さ調節機能

本体横の昇降レバーで平台の  
高さを800mm~900mmの間で  
調節できます。



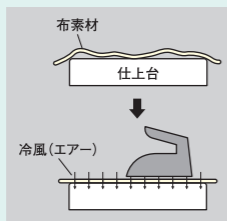
自動排水

「自動排水式」を採用。缶体内の水を自動で排水するので、排水作業の手順ミスなどで起こりがちだった火傷の心配もなく、安心&安全に操作できます。  
※軟水をご使用ください。



吸引

冷風(エア)を平台の中から吸引することで、作業効率をアップし、美しいアイロニングの状態をキープする、プロ用仕上げ台の基本機能です。



インバータ

インバータ制御で素材に合わせた吸引が可能です。



高さ調節

平台の高さを誰でも簡単に調節できます。使う人のことを考えた機能です。



※写真は、仕上げ機(JF-58)、馬(M-220)、アイロン(AHS-400J)、平台(600x1000)、フルオプションのセットアップ例です。

型 式	JF-58	JF-58L
電源電圧	200V 3相	
電気容量	2.95kW	2.6kW
ファンモーター	750W	400W
ボイラー	1.4kW	
アイロン(別売)	800W	
馬口径	Φ108	
平台寸法	・400×800 ・400×1000 ・600×1000 ・600×1200 より一選択	
製品寸法(本体)	W820×D720×H1715 mm (フットペダル、排水タンク含む)	
製品質量(重量)	110kg (本体のみ)	
オプション	リフター、オルタネイト式フットペダル、アイロン連動システム(アフターバキューム)	

●製品改良のため仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

# JF series



01

ランニングコスト  
大幅カット

02

レイアウト  
変更が簡単

03

どんな  
ファッションにも  
対応

アイロン・ボイラー・バキュームの  
3つの機能を一体化  
蒸気配管をなくしてエネルギーのロスを減少



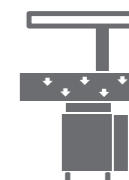
アイロン

良質のスチームで  
美しいアイロニング



ボイラー

高品質で  
パワフルなスチーム



バキューム

美しいアイロニングの  
状態をキープ

## 直本工業株式会社 スチームで新しい未来へ

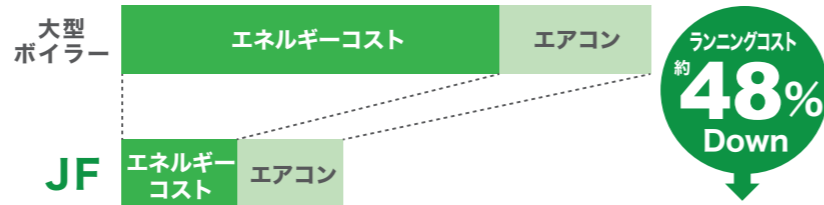
本 社 〒543-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町19-8 TEL.06-6775-2500 FAX.06-6775-2510

東京支店 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目7-9 TEL.03-3864-5577 FAX.03-3864-5579  
 仙台支店 〒984-0032 仙台市若林区荒井7丁目5-1 TEL.022-390-9301 FAX.022-390-9304  
 新潟支店 〒951-8068 新潟市中央区上大川前通3番町122-5 TEL.025-222-0991 FAX.025-222-0990  
 名古屋支店 〒462-0842 名古屋市中区志賀南通2丁目49番地 TEL.052-917-1800 FAX.052-917-1810  
 福岡支店 〒815-0082 福岡市南区大橋2丁目4-5 TEL.092-534-2761 FAX.092-534-2763  
 岡山営業所 〒700-0972 岡山市北区上中野2丁目24-14 スタックVIIビル 1F TEL.086-243-0100 FAX.086-243-0904

# 01 ランニングコストのロスを省き、省エネ

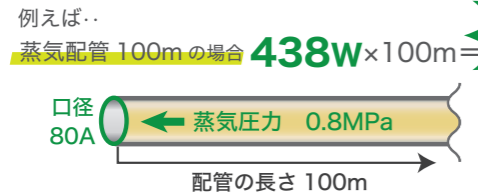
蒸気配管の場合、常に水蒸気を供給し室内へ放熱しているため、室内の温度が上がるによりエアコン使用料などコスト負担が大きくなります。中間工程におけるアイロン作業の場合、実際の作業に使用する水蒸気は1日5L程度の水を水蒸気に変えるだけで十分。必要な時、必要な場所で、必要な蒸気量を作るシステムが最も無駄のない効率的な方法です。

また、配管工事には莫大な費用がかかり、コストに大きな影響を及ぼします。



## 配管の放熱ロス

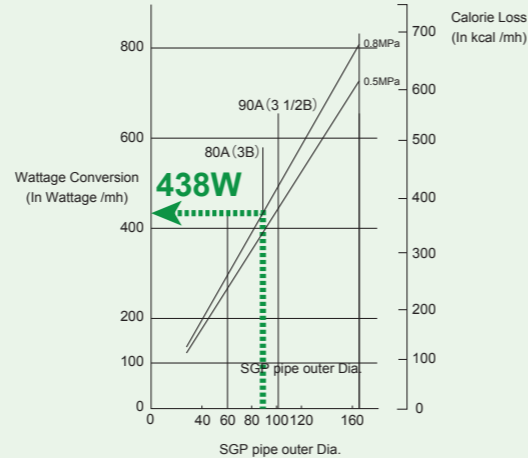
蒸気を大型ボイラーから蒸気配管でアイロンやプレスに供給する場合、蒸気配管からは絶えず放熱されています。JFの場合は配管不要のため、これらのロスが発生しません。



例えば...  
蒸気配管 100m の場合  $438W \times 100m =$   
**43.8kW** ロス

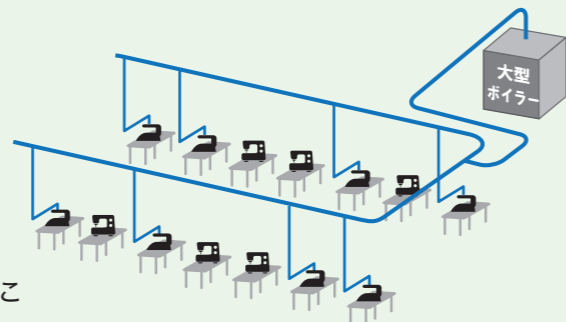
(表はワット換算されています)

ボイラーの供給圧力と配管径との関係



## 圧力による蒸気ロス

集中配管の場合はボイラーから蒸気を使用するアイロンまでの距離が遠くなるため、ボイラーでの1次圧力を高く設定します。高圧の蒸気が配管の中を通る時、蒸気はドレン混じりの質の悪い水分を含んだ蒸気となる場合があります。また、高い蒸気圧力は噴射時に不必要に大量の蒸気が放出されることや、ドレンの戻りがある機器の場合は蒸気のロスが多くなります。



## 設備投資にかかるロス

蒸気配管設備において、気水分離器やスチームトラップなどの設備が正しく設置、稼働することが重要です。設備が正常に機能していない場合、蒸気のロスが多くなります。

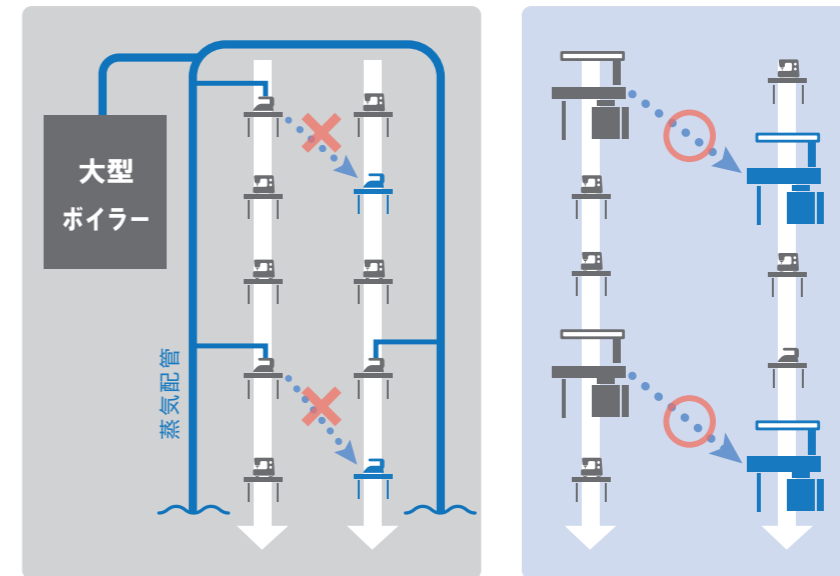


# 02 レイアウト変更が簡単

JF シリーズは配管の必要がなく電源の接続だけで使用可能。自由に製造ラインの蒸気配管と比べて簡単に変更ができます。

蒸気配管レイアウト

JF レイアウト



# 03 どんなファッションにも対応

ファッション性豊かな製品は、シルエットや立体感が重要。それに対応するような専用の馬が必要です。JFは本体をそのまま様々な専用馬に差し替えが可能。紳士服や婦人服にも対応できます。またインバーター制御で吸引力を調整していますが、馬単独での調整も可能ですので、天然繊維や化学繊維など、どんな素材にも適した吸引力でアイロン作業が可能です。

バキューム比較表

— 吸引力無段階調整可能範囲(当社 JF-50)  
● 一般機種の運転点 (西日本 60Hz 東日本 50Hz)

